5氏が登壇

11項目に白熱した論議

（3月定例町議会一般質問）

銚子連絡道路

問　坂田インターチェンジの設置計画は

答　インターチェンジの関連調査として、県において、平成11年度より将来交通量の推計調査等を実施している。また、町としても、今後とも引き続き議会ともども町の活性化の糧となるよう設置に向け強く要望してまいりたい。

中学校

問　①新入生徒の制服、備品購入について

②校内暴力について

③中学校の建設計画の現状について

④中学校建設用地を「安全第一」生徒の立場で、見直しを

答　①基本的に、質素と清潔を基本とした服装を心がけるよう基準は決めているが、購入先等については、指定していない。

その他の学用品についても、同様なことで、指定はしていない。

②現在のところは少なくなっていて、ほとんどない状況である。

③建設用地について、平成13年度中に地権者から購入させていただく予定であったが、農振除外申請について地権者全員の同意が必要ということで、現在少し遅れている状況である。

④航空機の落下物については、洋上脚下げ方式をとっており、氷の落下は極端に少なくなってきているが、根絶してもらうよう国土交通省、空港公団に強い要望をしている。

建設用地については、建設推進委員会の中で決定したものであり、現在の位置で推進している状況である。

米の生産調整

問　①奨励金の効果と平成14年度の転作目標について

②小堤、牛熊地区の排水工事後の転作状況について

答　①平成13年度については、奨励金の大幅な見直しを行い、生産調整懇談会を開催しながら推進に努めてきたところ転作目標面積が、拡大された中にもかかわらず66.5％と、若干ではあるが前年を上回ることができた。これについては、加工用米等の利用が大きく功を奏してきたものと考えている。また14年度の目標は、県の平均が80％台であるので、できるだけ県の平均に近づけるよう努力してまいりたい。

②小堤地区については、平成11年度に681ｍほどの排水路整備を実施している。10年度の達成率は94.4％であったが、事業を実施した11年度は、コスモス等による景観形成作物の集団転作を行い103.9％の達成率となった。

しかし、12年度は、68.5％、13年度は63％と落ち込んでいる状況である。

牛熊地区については、平成12年度に269ｍの排水路整備を実施している。11年度の達成率は60.9％、12年度は58.3％と落ち込んだが、13年度は、加工用米の利用等もあり、71.8％と少しずつ上向いている状況である。それぞれ事業実施地区ということで、ともども推進をしてまいりたい。

航空機騒音

問　平行滑走路の運用開始に伴う空調機の設置に対する町の対応について

答　町単独事業での実施については、現状において大変困難と思われるので平行滑走路の直下及び谷間対策として、横芝町全域を助成の対象区域となるよう議会の協力を頂きながら、町と議会が一体となり、連名で空港公団及び県へ要望してまいりたい。

環境

問　家庭用てんぷら油等のリサイクル化について

答　最初に、各家庭において、てんぷら油等をどのように処理しているのか実態の把握に